



ATA

一般社団法人 愛知県トライアスロン協会

2022年度 定時社員総会

2023年7月9日（日） 10：00～

フジコミュニティセンター
（名古屋市中村区黄金通一丁目18番地）



愛知県トライアスロン協会



◆議長挨拶

◆事務局報告

- ・定足数の確認
- ・議事録署名人の選出

◆審議

- 議題 1 : 2022年度事業報告
- 議題 2 : 同 決算報告
- 議題 3 : 2023年度事業計画 (案)
- 議題 4 : 同 予算 (案)
- 議題 5 : 役員改選 (案)

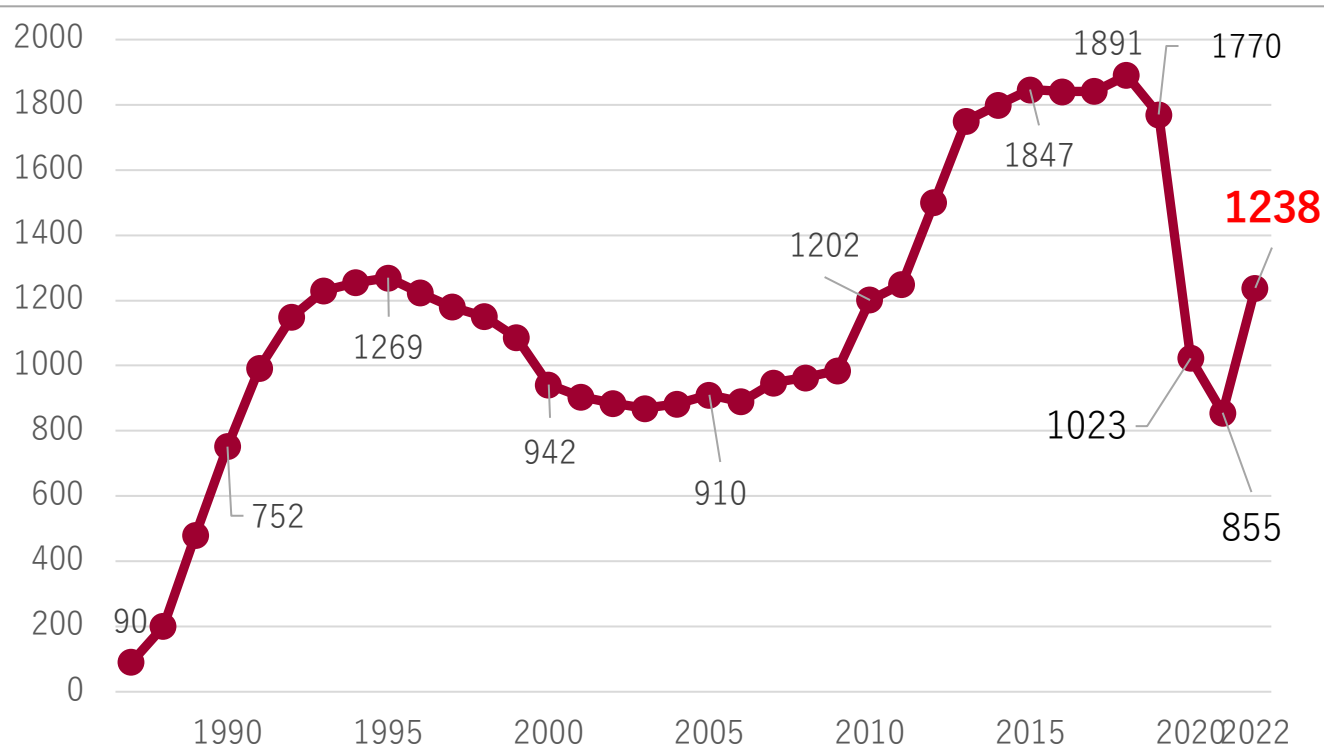
◆総会資料

- ・本資料 「2022年度定時社員総会資料」
- ・別紙 1 「貸借対照表」「正味財産増減計算書」「附属明細書」
- ・別紙 2 「収支予算書 (正味財産増減計算書ベース) 」
- ・別紙 3 「監査報告書」

◆会員数 : 3月末現在 **1238名 (対前年+383名)**

- ・各地で大会が再開される状況を受けて、会員数も回復傾向にあり、対前年+383名の増加。
- ・しかしながら、コロナ前の1800名程度の水準までは回復していないため、今後の回復傾向を注視していく必要あり。

【会員数の推移】



【会員内訳の変化】

| 会員区分 | 2019年度末 | 2020年度末 | 2021年度末 | 2022年度末 | |
|----------|---------------|---------------|-------------|---------------|--------------|
| ジュニア | 65名 | 37名 | 32名 | 49名 | +17名 |
| 高校生 | 16名 | 14名 | 13名 | 14名 | +1名 |
| 一般 | 1,587名 | 901名 | 740名 | 1,089名 | +349名 |
| 審判 | 102名 | 71名 | 70名 | 86名 | +16名 |
| 計 | 1,770名 | 1,023名 | 855名 | 1,283名 | +383名 |

◆競技事業

- ・新型コロナの影響で中止となっていた各大会も、地元行政および関係者のご理解とご協力のもと、従来どおり開催することができ、**延べ人数2,074名**の参加実績となった。
- ・新規にアクアスロン2大会を開催し、既存2大会も含めた4戦による「**ATAアクアスロンチャンピオンシップシリーズ**」を展開した。

| 日時 | 大会名 | 参加人数 |
|-------|------------------------------------|-------------|
| 5月28日 | 【新規】アクアスロンinアクアフィールド長良川 | 38名 |
| 6月19日 | 蒲郡オレンジトライアスロン大会 | 645名 |
| 6月26日 | アクアスロン・スプラッシュ&ダッシュin小野浦 | 129名 |
| 8月7日 | アクアスロンinラグーナビーチ | 134名 |
| 8月14日 | キッズトライアスロンin西尾一色（※） | 118名 |
| 9月4日 | トライアスロン伊良湖大会（※） | 914名 |
| 10月2日 | 【新規】Kirakiraアクアスロンinワイキキビーチ | 96名 |

※印：当協会が運営協力する大会。それ以外は当協会が主催する大会

◆強化事業

【強化指定選手の活躍状況】

| 区分 | 人数 |
|-----------------|------------|
| エリート強化指定選手 | 1名 |
| JTU パラ強化指定選手 | 1名 |
| タレント選手 | 5名 |
| 愛知県 強化指定選手 | 11名 |

| 大会名 | カテゴリー | 選手名 |
|------------------------|---------|--------|
| 日本スプリント選手権 (6/19蒲郡) | 女子1位 | 林 愛望選手 |
| スプリント選手権 (7/3仙台) | U23女子1位 | 林 愛望選手 |
| | U23男子1位 | 森 拳真選手 |
| | U19女子3位 | 林 彩夢選手 |
| 日本トライアスロン選手権 (10/9お台場) | 女子1位 | 林 愛望選手 |

【認定記録会・講習会の開催状況】

| | 月日 | 参加人数 |
|----------|-------|------------|
| 強化練習会 | 5月15日 | 9名 |
| OWS講習会 | 7月10日 | 6名 |
| JTU認定記録会 | 5月22日 | 7名 |
| | 2月26日 | 63名 |

【ジュニア選手権エントリー費補助】

- ・ジュニア強化選手 **4名**を対象に、U19選手権エントリー費の一部 (**48,000円**) を補助。

◆普及事業

【日本選手権・JTUエイジランキング入賞者への表彰】

・全国レベルの大会にて優秀な成績を収めた**25名**を表彰 (副賞総額**221,000円**)

| 大会区分 | 人数 |
|-----------------------|------------|
| スプリント選手権、日本トライアスロン選手権 | 3名 |
| JTUエイジランキング | 22名 |

【ATAポイントランキング (ジュニア・エイジ・アクアスロン)】

・ATAポイントランキングおよびアクアスロンチャンピオンシップシリーズで優秀な成績を収めた68名 (ジュニア26名、エイジ36名、アクアスロン6名) を表彰 (副賞総額**254,245円**)

| | カテゴリー | 人数 |
|---------------------|------------------|------------|
| ATAポイントランキング | 小学生 (各学年男女1~3位) | 16名 |
| | 中学生 (男女1~3位) | 6名 |
| | 高校生 (男女1~3位) | 4名 |
| | エイジ (各エイジ男女1~3位) | 36名 |
| アクアスロンチャンピオンシップシリーズ | 中学生 (男女1~3位) | 3名 |
| | 高校生 (男女1~3位) | 3名 |

◆審判資格保有者数

・JTU資格保有者の人数は対前年▲3名の**148名**となったが、WT資格保有者は対前年+2名の9名となった。

| | JTU資格 | WT資格 |
|---------------|-------------|-----------|
| 2021年度 | 151名 | 7名 |
| 2022年度 | 148名 | 9名 |
| 増減 | ▲3名 | +2名 |

◆活動実績

・各大会再開にともない、審判の活動実績は、昨年度（83人日）の**約4倍の336人日**となった。

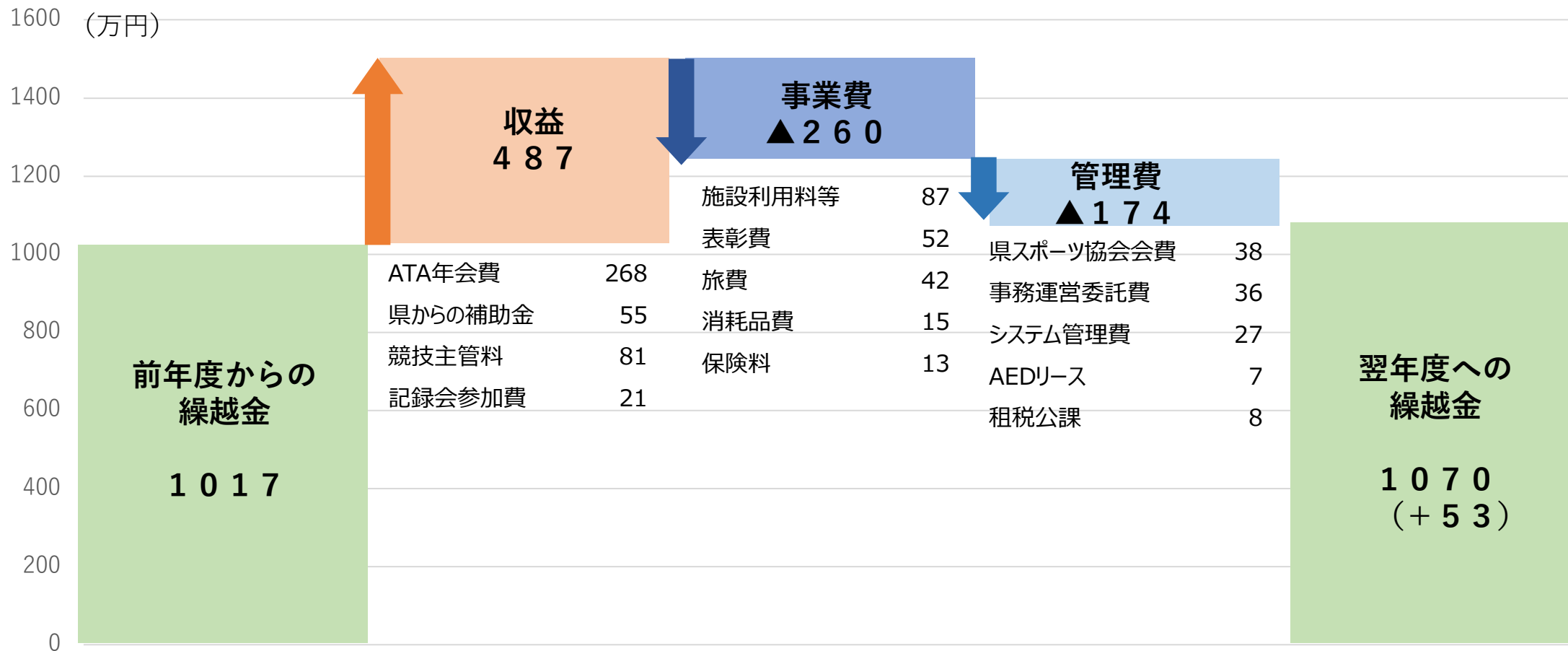
| 区分 | 大会数 | 延べ活動人数 |
|--------------|------------|--------------|
| JTU認定記録会 | 1回 | 3人日 |
| アクアスロン | 4大会 | 85人日 |
| トライアスロン | 8大会 | 206人日 |
| トライアスロン（パラ） | 1大会 | 16人日 |
| トライアスロン（キッズ） | 1大会 | 26人日 |

◆「審判員ポイントランキング表彰」の導入

・2022年度からの新たな取り組みとして、**年間での活動実績が顕著であった3名を表彰**（副賞総額30,000円）

◆決算概況

- ・会員数増と大会再開に伴う事業収益の増により、**収益**は対前年 + 189万円増の**487万円**。大会増により**事業費**も + 172万円増の**260万円**。
管理費はシステム管理費の増や音響機器購入等により対前年 + 30万円増の**174万円**。
- ・年間収支としては対前年 + 53万円増となり。2023年度への繰越金は**1070万円**となった。



※詳細は別紙 1「貸借対照表」「正味財産増減計算書」「附属明細書」のとおり。

◆大会スケジュール

・昨年開催分に加え、「アイアンマン70.3東三河」と「アジアトライアスロンU23・ジュニア選手権」の2大会を開催予定

| 日時 | 大会名 |
|--------|---------------------------------------|
| 5月21日 | アクアスロンinアクアフィールド長良川（★） |
| 6月 9日 | 【新規】アイアンマン70.3東三河ジャパンin渥美半島（※） |
| 6月18日 | アクアスロン・スプラッシュ&ダッシュin小野浦（★） |
| 6月24日 | アジアトライアスロンU23・ジュニア選手権 |
| 25日 | 蒲郡オレンジトライアスロン大会 |
| 8月 6日 | アクアスロンinラグーナビーチ（★） |
| 8月13日 | キッズトライアスロンin西尾一色（※） |
| 9月10日 | トライアスロン伊良湖大会（※） |
| 10月 1日 | Kirakiraアクアスロンinワイキキビーチ（★） |

※印：当協会が運営協力する大会。
それ以外は当協会が主催する大会

★印：ATAアクアスロンチャンピオンシップ
シリーズ対象大会



◆強化事業

- ・これまで同様に、国体にむけて強化対象選手を選抜し、強化練習会を開催。
- ・ジュニア強化選手の選手権エントリー費補助は継続実施

◆普及事業

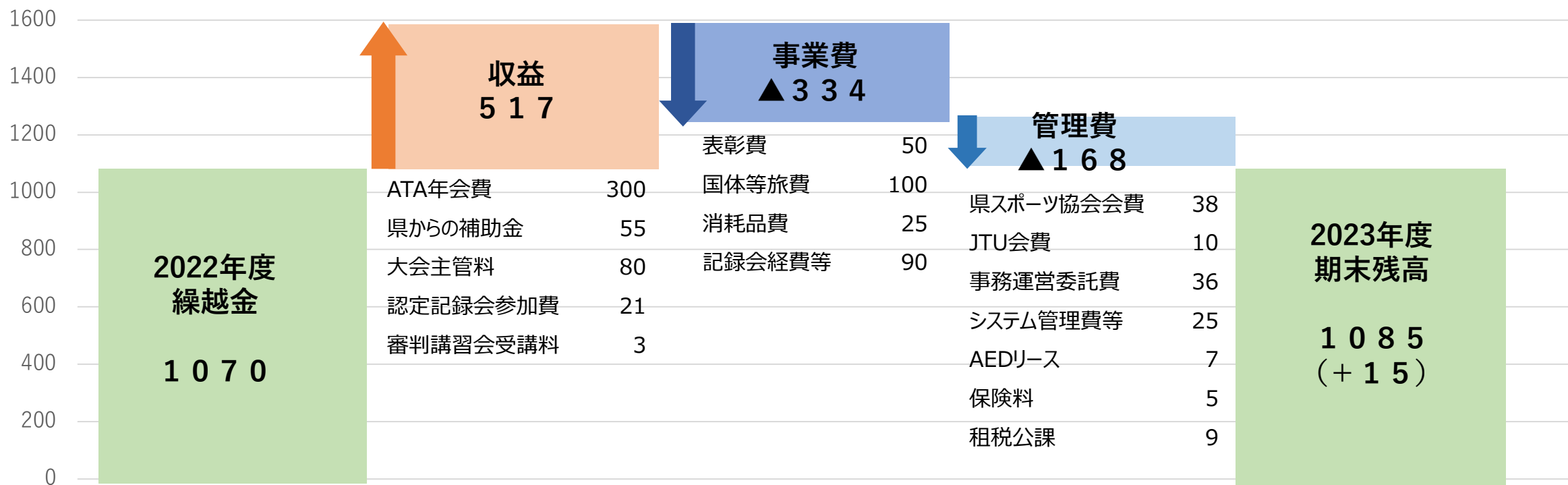
- ・ATAポイントランキング（エイジ・ジュニア）およびアクアスロンチャンピオンシップシリーズを継続実施。

◆審判事業

- ・「審判員ポイントランキング制度」を継続実施。

◆ 予算案

- ・**経常収益** : 会員数は2022年度対比1割増の1440名と想定して300万円を計上、大会主管料は過去実績に基づき80万円を計上し、収益全体では前年度 + 30万円の **517万円** の見込み。
- ・**経常費用** : 事業費は、記録会経費および各種表彰費などは過去実績に基づき計上し、国体（鹿児島）旅費分を増加計上し、対前年 + 74万円の **334万円** の見込み。
管理費については、ほぼ前年並みの **168万円** の見込み。
- ・**収 支** : 上記より単年度収支は**対前年+15万円**、**期末残高は1085万円**となる見込み。



※詳細は別紙2「収支予算書（正味財産増減計算書ベース）」のとおり

◆役員改選について

- ・理事の任期は「選任後2年（定款第25条）」で、今年度が役員改選期。
- ・理事の任数は「10名以上30名以内（定款第21条）」で、今回は理事21名および幹事1名、全員を重任としたい。

| 現 | | 氏名 | 新 |
|------|------|---------------|----|
| 代表理事 | 会長 | 國分 孝雄 | 重任 |
| 理事 | 副会長 | 竹内 元一 | 重任 |
| 理事 | 副会長 | 鈴木 貴里代 | 重任 |
| 理事 | 理事長 | 牛島 章博 | 重任 |
| 理事 | 専務理事 | 吉田 隆雄 | 重任 |
| 理事 | 事務局長 | 齋藤 大輝 | 重任 |
| 理事 | | 吉川 朋子 | 重任 |
| 理事 | | 福井 英郎 | 重任 |
| 理事 | | 小嶋 俊久 | 重任 |
| 理事 | | 竹内 鉄平 | 重任 |
| 理事 | | 星野 喜宣 | 重任 |
| 理事 | | 丹下 祐壮 | 重任 |

| 現 | 氏名 | 新 |
|----|--------------|----|
| 理事 | 深井 孝道 | 重任 |
| 理事 | 因田 良幸 | 重任 |
| 理事 | 三宅 正彦 | 重任 |
| 理事 | 鈴木 朗人 | 重任 |
| 理事 | 市川 圭太 | 重任 |
| 理事 | 鈴木 正人 | 重任 |
| 理事 | 鈴木 由美 | 重任 |
| 理事 | 三上 千草 | 重任 |
| 理事 | 吉田 美鈴 | 重任 |
| 監事 | 伊藤 英之 | 重任 |